

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年10月24日(2023.10.24)

【公開番号】特開2022-78(P2022-78A)

【公開日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【年通号数】公開公報(特許)2022-001

【出願番号】特願2020-105902(P2020-105902)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年10月16日(2023.10.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

第1キャラクタ画像を表示する第1演出、および第2キャラクタ画像を表示する第2演出を実行可能な演出実行手段と、

遊技者の所定動作を促進するための動作促進表示を表示可能な動作促進表示手段と、前記所定動作の有効期間に対応した有効期間表示を表示可能であり、前記所定動作の有効期間の経過に応じて前記有効期間表示を更新表示可能な有効期間表示手段と、

前記動作促進表示が表示されるときに出現音を出力可能な出現音出力手段と、

前記所定動作を促進するための促進音を出力可能な促進音出力手段と、

動作可能な可動部材と、

前記所定動作に応じた遊技動作音を出力可能な遊技動作音出力手段と、

前記有利状態に制御される場合、前記所定動作に応じて、前記可動部材の動作に応じた可動動作音を出力可能な可動動作音出力手段と、を備え、

前記第1演出が実行される場合、前記動作促進表示および前記有効期間表示が表示されているときに前記第1キャラクタ画像に応じた前記促進音が出力され、

前記第2演出が実行される場合、前記動作促進表示および前記有効期間表示が表示されているときに前記第2キャラクタ画像に応じた前記促進音が出力され、前記遊技動作音出力手段は、

前記有利状態に制御される場合と前記有利状態に制御されない場合とで前記遊技動作音を出力し、

前記第1キャラクタ画像が表示されている場合と前記第2キャラクタ画像が表示されている場合とで共通の前記遊技動作音を出力し、

前記可動動作音出力手段は、前記遊技動作音よりも大きな音量により前記可動動作音を出力する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

40

50

【補正の内容】

【0010】

(手段A) 本発明による遊技機は、

遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

第1キャラクタ画像を表示する第1演出、および第2キャラクタ画像を表示する第2演出を実行可能な演出実行手段と、

遊技者の所定動作を促進するための動作促進表示を表示可能な動作促進表示手段と、

前記所定動作の有効期間に対応した有効期間表示を表示可能であり、前記所定動作の有効期間の経過に応じて前記有効期間表示を更新表示可能な有効期間表示手段と、

前記動作促進表示が表示されるときに出現音を出力可能な出現音出力手段と、

前記所定動作を促進するための促進音を出力可能な促進音出力手段と、

動作可能な可動部材と、

前記所定動作に応じた遊技動作音を出力可能な遊技動作音出力手段と、

前記有利状態に制御される場合、前記所定動作に応じて、前記可動部材の動作に応じた可動動作音を出力可能な可動動作音出力手段と、を備え、

前記第1演出が実行される場合、前記動作促進表示および前記有効期間表示が表示されているときに前記第1キャラクタ画像に応じた前記促進音が出力され、

前記第2演出が実行される場合、前記動作促進表示および前記有効期間表示が表示されているときに前記第2キャラクタ画像に応じた前記促進音が出力され、

前記遊技動作音出力手段は、

前記有利状態に制御される場合と前記有利状態に制御されない場合とで前記遊技動作音を出力し、

前記第1キャラクタ画像が表示されている場合と前記第2キャラクタ画像が表示されている場合とで共通の前記遊技動作音を出力し、

前記可動動作音出力手段は、前記遊技動作音よりも大きな音量により前記可動動作音を出力する

ことを特徴とする。

そのような構成によれば、動作促進表示を表示して演出を実行する場合に演出効果を高めることができる。

(手段1) 他の遊技機は、遊技を行い、遊技者にとって有利な有利状態(例えば、大当たり遊技状態)に制御可能な遊技機であって、遊技者の動作を検出可能な検出手段(例えば、ステイックコントローラ31A、プッシュボタン31B)と、前記検出手段の検出に応じて有利状態に制御されるかを報知可能な第1演出(例えば、スーパーリーチ)および第2演出(例えば、バトルリーチ)を実行可能な演出実行手段(例えば、演出制御用CPU120におけるステップ012IWS808, S811で選択したプロセステーブルを用いてステップ012IWS814, S835を実行する部分)と、遊技者の動作を促進するための動作促進表示(例えば、図8-31(2)、図8-33(7), (8)、および図8-36(7), (8)に示す操作表示)を表示可能な動作促進表示手段(例えば、演出制御用CPU120におけるステップ012IWS808, S811で選択したプロセステーブルを用いてステップ012IWS814, S835を実行する部分)と、遊技者の動作有効期間に対応した有効期間表示(例えば、図8-31(2)、図8-33(7), (8)、および図8-36(7), (8)に示すゲージ表示GB)を表示可能であり、動作有効期間の経過に応じて有効期間表示を更新表示可能な有効期間表示手段(例えば、演出制御用CPU120におけるステップ012IWS808, S811で選択したプロセステーブルを用いてステップ012IWS814, S835を実行する部分)と、動作促進表示が表示されるときに出現音(例えば、通常ボタン出現音、通常レバー出現音、激熱レバー出現音)を出力可能な出現音出力手段(例えば、演出制御用CPU120におけるステップ012IWS808, S811で選択したプロセステーブルを用いてステップ012IWS814, S835を実行する部分)と、遊技者の動作を促進するための促進音(例えば、通常ボタン促進音、通常レバー促進音、激熱レバー促進音)を出力可能な促進音出力手段と、

10

20

30

40

50

進音出力手段（例えば、演出制御用 C P U 1 2 0 におけるステップ 0 1 2 I W S 8 0 8 , S 8 1 1 で選択したプロセステーブルを用いてステップ 0 1 2 I W S 8 1 4 , S 8 3 5 を実行する部分）と、スイープ音（例えば、スイープ音）を出力可能なスイープ音出力手段（例えば、演出制御用 C P U 1 2 0 におけるステップ 0 1 2 I W S 8 0 8 , S 8 1 1 で選択したプロセステーブルを用いてステップ 0 1 2 I W S 8 1 4 , S 8 3 5 を実行する部分）と、を備え、第 1 演出が実行される場合、出現音が出力されるとともに、有効期間表示の更新表示に応じて促進音が出力され（図 8 - 3 1 参照）、第 2 演出が実行される場合、出現音が出力されるとともに、有効期間表示の更新表示に応じて促進音およびスイープ音が出力される（図 8 - 3 3 および図 8 - 3 6 参照）ことを特徴とする。そのような構成によれば、動作促進表示を表示して演出を実行する場合に演出効果を高めることができる。

10

20

30

40

50